



冬の恒例行事
「豚汁づくり」で
身も心もぽっかぽか!

湖北まこも

広
報

こほくかい

新春

号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)
○住所／滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行者／北野 憲一
○発行日／平成30年1月22日

年頭のごあいさつ

平成30年(2018年)の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、当法人が実施します各種事業の運営に格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の社会福祉法改正に続き、本年は、障害福祉サービス報酬改定が行われるなど、しょうがい福祉を取り巻く状況は刻々と変化し続けております。

このような状況下ではありますが、湖北会としては、「その人らしく、地域で働きたい、暮らしたい、楽しみたいを応援します。」という経営方針を絶えず確認、多様化する障害福祉ニーズに真正面から対応していきたいと考えております。

なお、本年は、法人の将来構想(5カ年計画)の改訂年に当たります。「湖北まこも」の改築、「あそしあ」の大規模改修、「グループホーム」の増設等施設整備における当面の課題もありますが、まずは当然のこととして、10年後未来の湖北福祉圏域のしょうがい福祉のあるべき姿を見据え、圏域における当法人の役割を明確にした計画にしたいと考えております。

利用者支援においては、利用者個々のニーズを尊重し、必要な時に必要な支援が提供できるよう、人材確保とさらなる専門性の向上に努めていく所存です。

ここに、旧年中のご厚情にあらためて深く感謝いたしますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

最後に、ご支援いただきます皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年(2018年) 正月
社会福祉法人 湖北会
理事長 北野 憲一
役職員一同

平成30年度 採用者 内定辞令書交付式・交流会開催

平成30年4月1日より、湖北会職員として新しく入職いただく、採用予定者に対して、12月9日(土)に、内定辞令書交付式を執り行いました。新卒採用予定者8名の方に、北野理事長よりお一人ずつ内定辞令書が手渡され、訓辞をいただきました。皆さんには、入職に対する期待感を高



めていただくとともに、湖北会との一体感を身近に感じてもらえたものと思います。

その後、会場を移し法人先輩職員と、採用内定者どうしの交流会を実施し、笑顔であふれる和やかな雰囲気の中で、交流を深めていただきました。採用内定者の皆さんの4月からの入職を心待ちにするとともに、湖北会での活躍に期待しております。



湖北の アール・ブリュッド展2017

「湖北のアール・ブリュッド展2017」が開催され、湖北会6事業所20名の利用者の方の作品(陶芸・絵画)が出品されました。この展覧会は、昨年まで「アートインなごはま」の開催時期と合わせ、曳山博物館で展示されていましたが、今回は11月23日から26日までの4日間ヤンマーミュージアムで、初めて開催されました。会期中、実に652名の来場者があり、アールブリュッド出展作品のすばらしさを身近に感じ取っていただけたのではないかと思います。



湖北会人権研修開催

平成29年11月30日(木)に、湖北会人権研修を、虎姫文化ホールにて2部に分けて開催しました。講師には、大阪の女性ライフサイクル研究所Felien(フェリアン)の桑田道子先生をお招きし、「アンガーマネジメントについて」をテーマに、90分お話をいただきました。2部合わせて湖北会職員、湖北会後援会会員、湖北圏域の他事業所の職員など、300名程度受講しました。アンガーマネジメントについて、簡単なワークも入れていただき、受講者にとり大変分かりやすいお話をしていただき、今後の支援に活かしていくことができそうです。



ワークス さぼてん

田んぼっ湖カフェ

米原市シルバー人材センター様が運営されることになった“田んぼっ湖カフェ”が、11月12日(日)にJR坂田駅内にオープンし、事前にお声掛けいただいていたことから、法人自主製品を販売することになりました。坂田駅のコミュニティーハウスにおいてシルバー会員さんが、中心になって企画運営をされ市民・会員の憩いの場としての目的もあります。地元特産品のほか喫茶コーナーもあり、耳よりの地域情報の発信やPRの場として地域の賑わいの役割を担う場所でもありますので、お近くにお寄りの際は、ぜひ足を運んでみてください。



湖北まこも

豚汁づくり

湖北まこもでは、11月22日(木)に、月行事の一環として豚汁づくりに取り組みました。



豚肉と湖北まこもの畑で取れた新鮮野菜(白菜、大根、ニンジン、キャベツ、水菜)をふんだんに使って、湖北まこもの利用者さんの他ほっぶる、あそしあの利用者さんも加わり、野菜を洗ったり、包丁で切ったり、混ぜる等の工程を楽しそうに体験されました。

皆さん真剣な表情で取り組まれ「できましたー」「これでいいですか」と声があがり、出来上がりをとても楽しみに談笑しながら、待っておられました。

出来上がった豚汁を皆さん喜んで食され、おかわりを3杯もされる利用者さんもおられるなど、とても楽しいひとときを過ごしました。

ゆるり 新創作メニュー「体操教室」を開始

ゆるりでは、創作活動の新たなメニューとして、「体操教室」を始めました。介護予防施設の『早稲田イーライフ長浜』様から講師をお迎えし、月1回1時間半程度、筋緊張の緩和や血流アップ、代謝アップ、凝りや痛みの緩和および怪我の予防などに効果的なストレッチ運動の指導をお願いしています。

普段の生活の中で、身体を伸ばしてみたり適度な運動をすることはなかなか難しく、意識的にストレッチなどの運動の機会を設けることは大変意義あることだと言えます。今後も、みんなが健康な身体を維持しつつ、しかも無理をしないで楽しみな時間として定着していくことを期待しています。



ワークスさかた

利用者 忘年会の開催

去る12月8日(金)エクシブ琵琶湖にて、恒例の利用者忘年会が開催されました。



ワークスさかたが移転してから、毎年実施されていることもあり、余裕を持って参加しておられました。

昨年までは、お昼の時間帯を利用して会食した後、事業所に戻り、残りの作業をこなしていましたが、利用者さんからは不評とのことで、今年は午後から余暇時間としました。

エクシブ琵琶湖では、パスタ&バイキング形式での食事をし、日頃中々味わえない雰囲気のもとでの、会食ということで、いつもよりは、皆さん幾分落ち着つかない様子だったようです。

その後、彦根のベイシアでの楽しいお買い物を満喫され、皆さん思い思いの充実した一日となりました。

新顔登場

『新人職員紹介』

もり まりこ
森 万里子

- 所 属 ゆるり
- 趣 味 ギター、散歩
- 一 言



平成29年6月から正規職員として、お仕事させていたでいます。覚えなければならぬことがたくさんあり、まだまだ至らないと感じる毎日ですが、一つひとつの出会いを大切に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ふじた まさき
藤田 将輝

- 所 属 あそしあ
- 趣 味 バイク、読書
- 一 言



平成29年6月より支援員として勤務しております。皆さんと一緒に楽しく生活していきたい、地域社会を大切にしていきたいという思いで取り組んでいます。これからよろしくお願い致します。

すだち 中央競馬馬主社会福祉財団様から 助成していただきました

このたび滋賀県共同募金会様を通じて、公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団様より助成をいただくことになり、『スズキ ワゴンR』を購入いたしました。

湖北相談処 すだちの相談支援員が、フットワーク良く相談者宅や利用事業所等に訪問していくために、活用させていただきます。



シリーズ おすすめスポット vol.12

日本屈指の山城・小谷城跡を歩こう!!

戦国大名浅井氏三代にわたる居城であり、茶々・初・江のふるさとでもある小谷城跡は、日本五大山城の一つに数えられています。信長秀吉連合軍との激しい攻防戦が繰り広げられた山城で、石垣や曲輪などの遺構が当時のまま保存されているものもあります。戦国時代屈指の山城を実感してみるのもいかがでしょうか。



編集後記

明けましておめでとうございます。今期の年末年始は、雪に見舞われることもなく、まずは穏やかな新年が迎えられたことと思います。このまま雪の少ない年になれば、ありがたいですね。今年は戌年です。聞きますと、ソニーの犬型ロボットは、12年ぶりに復活し、発売されたとのこと。AI(人工知能)や、インターネットの活用で一段と進化した家庭用ロボットは私たちの暮らしの中にどんどん入ってきています。私たち人間もそれに癒され、少子高齢化が進む中で、福祉の現場や生活に欠かせない存在になってくるに違いありません。この新しい時代の流れの中で、うまく付き合いつながりながら、少しでも穏やかな暮らしにつながりたいです。

編集委員 小川